



# くすの木

基本理念：地域に信頼され親しまれる病院を目指します。

野村病院だより「くすの木」は、管理栄養士による「ヘルシーレシピ」や病院スタッフの紹介など野村病院や健康に関する情報満載の季刊誌です。

## 外来診療担当医一覧

科目	時間	月	火	水	木	金	土
消化器内科	午前		宮本		森		石原
	午後	石原	宮本	石原		佐伯	
循環器内科	午前	落海		藤井		東	
	午後						
外科	午前	井上・伊藤	井上・伊藤	右近	井上・右近	伊藤	井上
	午後		右近	伊藤		右近	
乳腺	午前	高永甲・木村	高永甲	高永甲	高永甲	高永甲	高永甲(第1・3・5)
	午後		高永甲	高永甲		高永甲	
整形外科	午前			作田			加藤
	午後	住井					
皮膚科	午前	野村(第1・3)	野村	野村		野村	野村
	午後	野村(第1・3)	野村	野村		野村(第1・3)	
神経内科パーキンソン専門外来	午前						森野(第2・4・5)
	午後						
脳神経外科	午前						
	午後		広島大学(16:00まで)			広島大学(16:00まで)	

## 外来診療のご案内

- 内科(消化器・循環器・呼吸器・内分泌・神経・内視鏡)
- 外科(消化器・肛門・乳腺・呼吸器)
- リハビリテーション科 ●皮膚科 ●麻酔科
- 脳神経外科 ●整形外科

**受付** TEL 082-875-1111  
 F A X 082-850-2825(地域連携室直通)  
 受付時間/午前8:30~12:00 午後13:00~17:00

午前中の診療は予約制です。ご予約のない患者様は担当医以外の診察となる場合がありますのでご了承ください。

### 総合診療科 診察時間

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休
午後 14:00~17:00	○	○	○	○	○	休	休

※ただし初診および急患は予約の有無に限らず随時診察いたします。

## アクセスMAP



- 広交バス「祇園出張所前」下車・徒歩6分
- 可部線「下祇園駅」下車・ゆめタウン方面へ徒歩6分



新春のお慶びを申し上げます。皆様おすこやかに新しい年をお迎えのことと存じます。

さて、この度デイサービスセンター「ぎおん」では、利用者様と新年に向けて「貼り絵」を制作して参りました。かの有名な「葛飾北斎」の「富嶽三十六景」という横大判綿絵をモチーフに、折り紙を小さくちぎって台紙にコツコツと貼りつけ、半年程かけて制作しました。大きさは168×118cm程の大作です。お時間ございましたら、是非当所で作品をご覧になって頂ければと思います。昨年は大変な年でしたが、今年は幸多い年でありますようお祈り申し上げます。



制作風景



理事長 井上 秀樹

## 新年明けましておめでとうございます。

令和3年新春を迎え一言ご挨拶申し上げます。  
昨年度は、新型コロナウイルス感染により、さまざまな職種が事業の縮小を余儀なくされました。外出、飲食、旅行なども制限され、不満の溜まった年であったでしょう。今年度もその不安は解消されていません。ワクチンの開発も進んでいるようですが、それでこれまでと同様の生活が保障されるわけでもありません。新たな感染予防に対する生活は継続していかなければなりません。その中で、我々は地域を守っていかなければなりません。今年も基本理念「地域に信頼され親しまれる病院」を念頭に、職員一同、多職種でチーム医療を行い、皆様に満足していただける医療・介護サービスを提供できるよう一層努力して参ります。  
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



病院長 石原 浩人

## 新年明けましておめでとうございます。

昨年度、中国・武漢で初感染が認められた新型コロナウイルス(COVID-19)に、全世界が振り回されました。厄介なことに、ヒトからヒトへと感染するウイルスであり、同時にウイルスの詳細が不明のまま、ワクチンや治療薬の投与が開始される状況になりつつあります。当院としては、流行初期から、有熱者や感染が疑われる患者様へのベストの対応を考慮し、実践しています。万が一、コロナに感染してしまっても、病院連携で対応するレジメを作成しています。  
令和3年の早い段階のうちに、このウイルスを完全に駆逐し、東京オリンピックが開催され、令和4年はこのウイルスからの脅威が無くなっていることに期待しております。本年が、皆さまにとって良い年になりますように、心から祈念いたします。  
本年も、メディカルパーク野村病院をどうぞよろしくお願いいたします。



## 外来感染対策の取り組み



新型コロナウイルス感染症対策について、当院外来における院内感染防止の取り組みを紹介します。



自動検温装置の設置



発熱患者  
担当看護師の  
個人防護具



有熱者、一般外来との  
識別のご案内  
〈正面玄関・裏口に掲示〉

## 地域介護予防拠点整備促進事業に係る 専門職派遣

～理学療法士・管理栄養士による活動報告～

「介護予防拠点」という言葉を聞いたことがありますか？  
広島市では平成27年より住民が主体となって、高齢者が気軽に通える身近な場所で、週1回以上、いきいき百歳体操などの運動を中心とした介護予防活動を実施する場所の立ち上げを支援しており、「通いの場」とも言われています。  
今年はコロナ禍の影響で2月末頃より活動が制限されるようになり、4月から休止となっております。しかし、3つの密（密閉、密集、密接）に注意し、換気をしながら、住民同士の距離を確保し、マスクの着用、手指の消毒等に注意し、6月より徐々に再開し、10月には去年と同数程度の活動が再開され、新規立ち上げも10件みられました。安佐南区では10月15日現在約120箇所での活動が行われています。  
活動制限等体力の低下が気になる方が多いと思われます。みなさん感染予防に注意し活動されているので、興味のある方は、是非リハビリテーション科スタッフまたは、お近くの地域包括支援センターへご相談下さい。コロナに負けずみんなで元気な体を維持していきましょう。



広島市祇園・長束地域包括支援センターよりご依頼をいただき、10月16日・29日に管理栄養士が介護予防教室の講師として伺いました。「with コロナ」の時代を乗り切るための栄養についてお話いたしました。免疫カアップ・フレイルの予防には、しっかり食べることが大切です。ご自分のBMIを計算していただいたり、レシピの紹介をしたりと盛りだくさんの内容でしたが、皆様熱心に聴いてくださいました。  
ご参加の皆様に対する意識の高さ、学ぼうとする姿勢に大いに刺激をいただきました。

